

5月11 - 15日週のNZドル円レビュー

May 18, 2009

年初来高値更新後、リスク回避で反落

High : 60.37 円 Low : 55.47 円

Close : 55.70 円

NZ ドル円は反落。景気の後退局面が最悪時期を脱したとの見方を受けて、60.37 円まで買い先行で始まった。しかし週末にかけては、当局者の追加金融緩和への言及、更には米小売売上高や欧州各国の GDP が予想を下回ったことなどから、足もとのリスクテイクの動きが巻き戻される展開に。55.47 円まで下落し 1 週間からの上昇幅の殆どを失った。

5/11 (月) 58.50 円

反落。週末の流れを引き継ぎ買い先行で始まり、一時 60.37 円と年初来高値を更新。しかし、欧米株式市場が軟調となると、利益確定の売りが強まり 58 円半ばまで下落した。

5/12 (火) 58.44 円

横ばい。全体的に材料不足から特段目立った方向性は見られず、フローに振られる展開となり、58 円半ばを中心として上下に振幅した。

5/13 (水) 56.42 円

続落。東京タイムではショートカバー主導で 58.81 円までの戻りを試した。しかし、当局者による追加金融緩和への言及や、弱い米小売売上高を受けた景気回復への期待感後退などが重石となり、一時 56.18 円まで下落した。

5/14 (木) 57.16 円

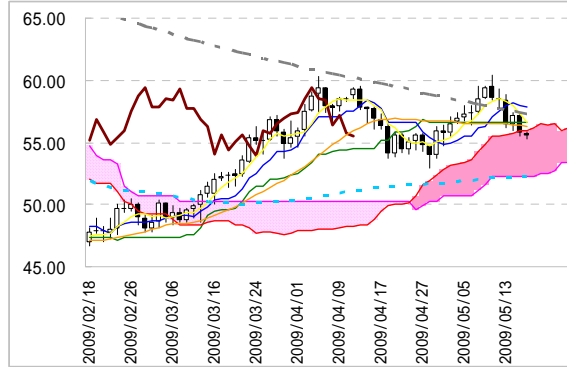
小幅反発するも、上値の重い展開に。ダウ平均が反発したことで短期的なショートポジションが巻き戻されて 57.36 円まで反発。しかし、同国の金融政策や世界的な景気の先行きに対する不透明感から戻りは限定。

5/15 (金) 55.70 円

大幅下落。欧州各国の GDP の弱さや、ダウ平均の下落が景況感回復に対する見方を後退させ、リスクテイクの巻き戻しが加速。その他のクロス円が下げる動きに合わせて、NZ ドル円も一時 55.47 円まで下落。55 円の大打割れには至らなかったものの、戻りも鈍く結局 55 円後半で取引を終えた。

月日	High	Low
5/11 (月)	60.37 円	58.43 円
5/12 (火)	59.35 円	57.75 円
5/13 (水)	58.81 円	56.18 円
5/14 (木)	57.36 円	55.91 円
5/15 (金)	57.40 円	55.47 円

NZドル円の推移



テクニカル短期・中期ポイント

- 60.37 (5月11日高値 = 年初来高値)
- 57.52 (4月28日安値 - 5月11日高値の38.2%押し)
- 57.31 (200日移動平均線)
- = 先週末のNYクローズ 55.70 円 =
- 55.00 (心理的節目)
- 52.91 (4月28日安値)
- 52.30 (日足一目均衡表・雲の下限)
- 52.26 (90日移動平均線)

NZの重要指標結果

- 5/13 (水) [結果] (前回)
 スペンサー-RBNZ 副総裁 「NZ ドルの最近の上昇は持続しない、下降トレンドに戻るだろう」
- 5/15 (金) [結果] (前回)
 3月小売売上高 [-0.4%] (+0.3%)
 3月小売売上高(除く自動車) [+0.5%] (-0.1%)

アウトルック ダイジェスト版

レンジ : 52.00 - 58.00 円

NZ ドル円は今週も上値の重い展開か。利下げ終了間近と思われていた同国で、追加金融緩和への言及がなされたことは、金融政策への先行きに対する不透明感を煽った格好となっている。同様に利下げが最終局面と見られている豪ドルに対して軟調気味に推移していることも重石となろう。NZ ドルは、政策面での不安要因のほか、景気見通しの不確かさなどから、先週に引き続き上値の重い見通し。対円では 60 円の大打割れは困難な状況にあると言えそうだ。